

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築 (2015年版) | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2015 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)すなわの家御陵 特別養護老人ホーム	階数	地上4F地下1F
建設地	京都市西京区御陵塚ノ越町17-1 他2筆	構造	S造
用途地域	第2種住居地域・第1種低層住宅専用地域、準防火地域	平均居住人員	80 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2018年2月13日
敷地面積	1,642 m ²	作成者	株式会社アーキリム総合設計
建築面積	725 m ²	確認日	2018年2月13日
延床面積	3,327 m ²	確認者	株式会社アーキリム総合設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.1 ★★★★★★☆☆☆☆ S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★	標準計算 このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.1	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.0	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.2
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.7	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.1	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	外断熱工法の採用により、外皮性能を高め、居住性、機能性に配慮した。	
Q1 室内環境	全館禁煙。	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	外断熱工法で外皮性能を高め、高効率な設備機器、器具の選定により一次エネルギーの低減を図った。	京都府特養基準(居室内法13.2㎡以上)各居室内法13.5㎡以上を確保。バリアフリー条例を遵守。
		Q3 室外環境(敷地内)
		LR2 資源・マテリアル
		地元木材の利用。
		LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される